

I. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

ルイ16世統治下のフランスは、宮廷の浪費や対外戦争の戦費などで財政難に陥っていた。王は、重農主義者の A などを登用して財政再建を試みたが、特権身分の反抗を招き失敗したため、彼らに譲歩して1789年に B を召集し、財政改革の審議を試みた。しかし、議会は議決方式をめぐる紛糾し、議会から離脱した第三身分の議員らは、「自分たちこそが国民を代表する」と主張して国民議회를結成し、憲法が制定されるまで解散しないことを誓った。国王は、特権身分に第三身分と合流することを勧告し、国民議회를承認した。しかし、これに反発した側近らの影響を受けた国王は、ヴェルサイユに軍隊を集結させるとともに、財務総監を罷免するなどの弾圧策をとった。これに対しバリの民衆は、専制のシンボルであった C 牢獄を襲撃し、革命が勃発した。

その後、様々な混乱を経て、1791年にフランス史上最初の憲法が制定され、この新憲法のもとで新たに議会が召集された。翌1792年に成立した D 派の内閣は、フランスに干渉を強めていたオーストリアに宣戦を布告した。しかし、国内が混乱状態にあり、準備不足であったフランス軍は劣勢で、戦況は日々悪化していった。この危機的な状況を打破するため、議会は「祖国の危機」を宣言し、義勇兵を全国で募った。義勇兵とバリの民衆らは、同年8月に王宮を襲撃して、国王とその一家を幽閉した。民衆に屈した議会は、王権の停止と新憲法を作成するため、国民公会の召集を宣言した。

国民公会では、ジャコバン派が独裁権を握り、恐怖政治を開始した。しかし、1794年7月、E の反動と呼ばれるクーデタでジャコバン派の指導者であったロベスピエールが失脚し、恐怖政治に終止符がうたれた。その後、穏健共和派の主導の下、1795年8月に新憲法が制定され、10月には総裁政府が組織されたが、私有財産の廃止を主張する F が陰謀を企てるなど政情不安は続いた。こうしたなか、民衆は混乱を鎮める力をもった強力な指導者を待望するようになり、その期待を担うことになったのが、ナポレオン＝ボナパルトであった。彼は、1796年にイタリアに遠征してオーストリア・サルデーニャ同盟軍を破り、1798年にはイギリスとインドの連絡を絶つことを目的に G に遠征した。フランス艦隊はイギリス艦隊に敗北するも、翌1799年に帰国したナポレオンは、総裁政府を打倒して統領政府を樹立した。

第一統領として実質的独裁権を握ったナポレオンは、1804年、国民投票で圧倒的な支持を得てフランス皇帝に即位した。皇帝即位後、H の海戦でイギリスに敗北したものの、列国との戦争に勝ちぬいて征服地を拡大したが、支配下諸国のナショナリズムの高まり などから次第に没落した。

問1 文中 A から H までの空欄について、それぞれ最も適当なものを、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 1 ～ 8。

- A ① ネットル ② テュルギー ③ シュイエス ④ ラ＝ファイエット
- B ① 模範議会 ② 三部会 ③ 立法議会 ④ 帝国議会
- C ① ヴェルミー ② ティルジット ③ マルセイユ ④ パスティュー
- D ① ジロンド ② フィヤン ③ 長老 ④ 水平
- E ① プリュメール ② テルミドール ③ ヴァンデー ④ ワルシャワ
- F ① ミラボー ② フィヒテ ③ パプーフ ④ ルソー
- G ① エジプト ② スペイン ③ アルジェリア ④ モロッコ
- H ① プレヴェザ ② トラファルガー ③ ワーテルロー ④ レバント

問2 下線部（ア）に関して、王妃マリ＝アントワネットの兄にあたる人物を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 9。

- ① フリードリヒ2世 ② ヨーゼフ2世 ③ カール5世 ④ ヴィルヘルム1世

問3 下線部（イ）に関して、国民公会についての記述として 適切でないもの を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 10。

- ① 封建地代を有償で廃止した。
- ② 最高価格令を發布した。
- ③ 徴兵制を実施した。
- ④ 革命暦を制定した。

問4 下線部（ウ）に関して、イギリスについての記述として 適切でないもの を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 11。

- ① ビットの提唱で、第1回対仏大同盟が結成された。
- ② ナポレオンとアミアンの和約を締結した。
- ③ 大陸封鎖令の廃止を契機に、穀物法を廃止した。
- ④ 第1回選挙法改正により、腐敗選挙区が廃止された。

問5 下線部（エ）に関して、フランスによる支配に抵抗して、プロイセンの近代化を主導した政治家を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 12。

- ① シュタイン ② メッテルニヒ ③ バイロン ④ ドラクロー

Ⅱ. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

中国最古の文明は黄河文明で、前半は仰韶文化、後半は竜山文化と分かれるが、その後半の竜山文化末期に黄河の中・下流域に邑と呼ばれる集落が広く形成されるようになった。現在確認されている中国最古の王朝の殷はそうした邑の連合国家であり、神権政治がおこなわれた。前11世紀に殷を滅ぼしたのが周であり、都を A においていた時代を西周と呼ぶ。西周では封建制度が施行され、血縁による氏族的な主従関係が結ばれた。前8世紀前半に中国西北より犬戎の侵入を受けると、周は都を東方へと移した。これを周の東遷といい、以後の周を東周と呼ぶ。この頃から周王の権威は大きく失墜し、諸侯は自立化の傾向を強め、およそ550年におよぶ混乱期⁽⁷⁾に突入した。

この混乱の中から台頭し、前221年に中国を統一したのが秦である。秦王政は始皇帝と称し中央集権化を推進する一方、万里の長城の修築や騎馬遊牧民の B の討伐などをおこなった。始皇帝の政治体制はその後の中国支配の原型となったが、そのあまりに急激な改革や、厳格な政治は民衆の反感を招いた。そのため始皇帝が没すると、中国史上初の農民反乱である陳勝・呉広の乱が勃発し、秦は混乱した。

秦の滅亡後、楚の名族である C と農民出身の劉邦が覇権を争い、後者が勝利して前漢を建てた。建国者の劉邦が採用した郡国制は封建的な要素を残していたが、第7代⁽⁹⁾の武帝の時代には実質的に中央集権へ移行した。武帝は周辺地域への外征を繰り返し、そのため財政が悪化すると、 D などの経済政策をおこなった。武帝が没した後は宦官・外戚の専横が強まり、後8年には外戚の王莽が帝位を奪って新を建てた。王莽は急激な改革をおこなったため社会は混乱し、 E によってわずか15年ほどで新は滅亡した。こうした状況の中、豪族の支持を得た劉秀が都を洛陽に定め後漢を成立させたが、2世紀後半になると豪族の台頭、宦官・外戚の専横により混乱・衰退した。中央の政治が乱れる中で農民の間に民間信仰が広まると、 F の指導者張角が指導する黄巾の乱が起こった。この反乱を契機に中国は群雄割拠の状態となり、やがて魏・蜀・呉による三国時代に移行した。

魏は蜀を滅ぼしたが、司馬炎によって西晋に取ってかわられ、280年には西晋が呉を滅ぼし中国を統一した。しかし、司馬炎の死後に八王の乱が起こると、周辺諸民族による華北への侵入が激化して316年に西晋は滅亡し、その後、 G によって江南の建康を都に東晋⁽¹²⁾が建国された。一方華北は、周辺の異民族の侵入により五胡十六国時代と呼ばれる乱世となった。こうした状況の中、4世紀半ばに H 系の拓跋氏が北魏を建国すると、北魏は439年に華北を統一して江南の王朝と対立した。

問1 文中 A から H までの空欄について、それぞれ最も適当なものを、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 13 ～ 20 。

- A ① 洛邑 ② 鎬京 ③ 平城 ④ 天津
B ① 匈奴 ② ウズベク ③ ウイグル ④ 柔然
C ① 鄭玄 ② 孟子 ③ 董仲舒 ④ 項羽
D ① 均輸法 ② 募役法 ③ 占田・課田法 ④ 宗法
E ① 紅巾の乱 ② 赤眉の乱 ③ 永嘉の乱 ④ 呉楚七国の乱
F ① 五斗米道 ② 太平道 ③ 全真教 ④ 浄土宗
G ① 司馬睿 ② 司馬遷 ③ 曹丕 ④ 曹操
H ① 突厥 ② 羯 ③ 羌 ④ 鮮卑

問2 下線部（ア）に関して、この混乱期に現れた諸子百家について、学派の名称とその学派を代表する人物の組合せとして正しいものを、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 21 。

- ① 学派—道家 代表する人物—墨子
② 学派—法家 代表する人物—商鞅
③ 学派—道家 代表する人物—商鞅
④ 学派—法家 代表する人物—墨子

問3 下線部（イ）に関して、始皇帝が普及させた統一通貨を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 22 。

- ① 五銖錢 ② 蟻鼻錢 ③ 布錢 ④ 半兩錢

問4 下線部（ウ）に関して、武帝の治世についての記述として適切でないものを、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 23 。

- ① 塩・鉄・酒の専売をおこなった。
② 倭の奴国に金印を授けた。
③ 張騫を大月氏に派遣した。
④ 楽浪郡など朝鮮4郡を設置した。

問5 下線部（エ）に関して、東晋の書家であり「書聖」と仰がれた人物を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 24 。

- ① 顧愷之 ② 王羲之 ③ 昭明太子 ④ 班固

Ⅲ. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

アラビア半島の西岸に位置するメッカに生まれたムハンマドは、610年頃に □A の啓示を受けて預言者であると自覚し、厳格な一神教であるイスラーム教を唱えた。神への絶対服従と神の前の平等を説き、当時の社会を批判したムハンマドを、メッカの有力者や大商人は危険視し迫害した。この迫害から逃れるため、ムハンマドは622年に少数の信者を連れてメッカ北方の □B に移住し、ムスリムの共同体を建設した。その後ムハンマドはメッカを奪回し、632年にはアラビア半島を統一した。

ムハンマドの死後、ムスリムは共同体の指導者としてカリフを選出した。初代のカリフに選ばれたアブー＝バクル以降、4代にわたって信徒の合意によってカリフが選出された時代を正統カリフ時代と呼ぶ。この時代には、カリフの指導のもとに大規模な征服活動が展開され、征服地の重要拠点には軍営都市が設けられた。教団内部での対立からアリーが暗殺された後、シリア総督の □C は、661年にウマイヤ朝を創始した。ウマイヤ朝の領土は、8世紀前半に最大となり、東方はインダス川下流域や中央アジア、西方は北アフリカを征服し、イベリア半島にも進出した。しかし、ウマイヤ朝のアラブ人第一主義による統治はシーア派や非アラブ人改宗者の反感を買い、彼らを利用してアル＝アッバースが750年にウマイヤ朝を滅ぼし、アッバース朝を創始した。アッバース朝ではカリフ権が強化されて中央集権体制が確立するとともにアラブ人の特権も廃止され、イスラーム教徒間の平等が実現した。第2代カリフのマンスールによって建設された新都 □D は国際商業の中心として栄え、8世紀後半に即位した第5代カリフのハールーン＝アッラシードの時にアッバース朝は全盛期を迎えた。

9世紀後半以降、アッバース朝カリフの権威が次第に衰えると、各地でアミールなどが自立し、イスラーム世界は分裂した。東方イスラーム世界では、10世紀半ばにイラン系の軍事政権であるブワイフ朝がバグダードに入城し、カリフから政治的実権を奪った。また、中央アジアから西方に進出したセルジューク朝のトゥグ ril＝ベクは、ブワイフ朝の勢力を駆逐して11世紀半ばにバグダードに入城し、アッバース朝カリフから □E の称号を授けられた。アフガニスタンではトルコ系のガズナ朝が10世紀以降北インドに侵入を繰り返し、続く □F 朝も北インドを占領した。その結果、北インドのイスラーム化が促進され、1206年にアイバクによって奴隷王朝が建国されて以降、16世紀前半までにデリー＝スルタン朝と総称される5つのイスラーム王朝が興亡した。一方、西方イスラーム世界 では、アッバース朝に敗れたウマイヤ家の一族がイベリア半島に逃れ、8世紀半ばに後ウマイヤ朝を建国した。後ウマイヤ朝が衰退すると、マグリブ地方に住むベルベル人がイベリア半島に進出したが、キリスト教勢力に押されて徐々に後退した。そして、 □G 年にはナスル朝の都が陥落し、イベリア半島のイスラーム支配は終結した。

問1 文中 □A から □G までの空欄について、それぞれ最も適当なものを、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 25 ～ 31。

- A ① アフラ＝マズダ ② アーリマン ③ アッラー ④ アポロン
B ① ダマスクス ② メディナ ③ プハラ ④ トレド
C ① ムアーウィヤ ② ウマル ③ マンサ＝ムーサ ④ サラディン
D ① カイロ ② バグダード ③ トンプクトゥ ④ マラケシュ
E ① 大アミール ② シャー ③ スルタン ④ イクター
F ① ゴール ② カラハン ③ ムラービト ④ ホラズム
G ① 1453 ② 1492 ③ 1517 ④ 1555

問2 下線部（ア）に関して、イスラーム教についての記述として適切でないものを、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 32。

- ① 偶像崇拝や多神教を否定した。
② ムスリムは神のもので平等であり、聖職者は存在しない。
③ ムハンマドが生まれた年が、イスラーム暦の元年である。
④ 五行には、信仰告白や断食が含まれる。

問3 下線部（イ）に関して、ウマイヤ朝末期までの非アラブ人改宗者の総称を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 33。

- ① マワーリー ② ミスル ③ マドラサ ④ スーク

問4 下線部（ウ）に関して、セルジューク朝の時代にニザーミーヤ学院の教授として活躍し、イスラーム神学とスーフィズムを融合させた思想家を、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 34。

- ① フィルドゥシー ② ラシード＝アッディーン ③ ガザリー ④ フワーリズミー

問5 下線部（エ）に関して、エジプトのイスラーム王朝についての記述として適切でないものを、以下の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号は 35。

- ① マムルーク朝は、カーリミー商人を保護した。
② ファーティマ朝は、アッバース朝に対抗してカリフを称した。
③ トゥグルク朝には、イブン＝バトゥータが訪れた。
④ アイユブ朝のサラディンは、クルド人の武将であった。